

開催：平成 21 年 6 月 11 日（木）13:00～16:30

受付開始 12:30

経済の不況は、かつて無いほどの規模と激しさをもってわが国を直撃しています。企業が「選択と集中」を聖域なしに推し進めるなかで、組織内の「産業保健（健康管理）」部門に対しても「選択と集中」が求められています。今回のシンポジウム「産業保健のコア・ミッション」では、「産業保健専門職を養成する立場」、「企業の立場」、「専門職の立場」、「アウトソースを受託する立場」を代表する専門家の方々をシンポジストとしてお招きし、多様に発展する産業保健（健康管理）活動の中で、時代の大激流でも削ぎ落とせないもの、あるいは削ぎ落してはならないものは何なのか、いま、専門職に求められ期待されることは何なのか、の議論を通して、産業保健のコア・ミッションを確認し、専門職のアイデンティティの方向性を共有したいと考えています。企業と産業保健専門職が、来るべき新しい経済社会の中で、「働く人」の健康を守る立場をより強固なものとし、さらに次代につなぐ専門性を創造するための企画です。

産業保健のコア・ミッション～激動の社会を生き抜くために

プログラム

総合司会 飯島 美世子 オフィスいいじま 当会理事

入場は定員 250 名になり次第、締め切らせて頂きます。お早めにお申込み下さい。

- **開会のご挨拶** 会長 大久保 利晃 元産業医科大学 学長 13:00
- **土屋記念賞「産業医学推進賞」授与式** 13:10～13:40

- **シンポジウム** 司会 五十嵐 千代 富士電機リテイルシステムズ（株）健康管理室長

「産業保健のコア・ミッション～激動の社会を生き抜くために～」 13:40～16:20

＜基調講演＞ 浜口 伝博（株）リージャー 当会理事 13:40～14:10

＜プレゼンテーション／ディスカッション＞ 14:10～16:20

座長	浜口伝博	((株)リージャー 産業医)
シンポジスト	和田 裕	(産業医科大学 常務理事)
	須藤美智子	(ソニー健康保険組合 事務長)
	岩田全充	(トヨタ自動車健康支援センターウェルポ所長 統括産業医)
	小澤正彦	(株式会社損保ジャパン・ヘルスケアサービス 代表取締役社長)

本フォーラムの受講は中災防 T H P 指導者レベルアップ研修の単位取得(1 単位)に認可されています。

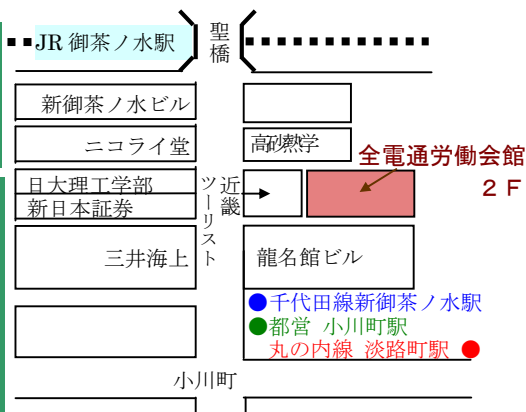
- **閉会のご挨拶** 16:20～16:30

〈会場案内〉

全電通労働会館 2 F
全電通ホール
東京都千代田区
神田駿河台 3-6

交通

- 千代田線 新御茶ノ水駅 (出口・B-3) 3分
- 都営新宿線 小川町駅 (出口・A-7) 4分
- 丸の内線 淡路町駅 (出口・A-5) 4分
- J R 御茶ノ水駅 (聖橋口出口) 6分



参加費	本会会員	無	料
	非会員	2,000 円	

お問い合わせ先

NPO 健康開発科学研究会 事務局

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-15-10YS ビル
バイオコミュニケーションズ内

TEL : 045-470-8005 (企画室)

FAX : 045-470-8200

E-mail : heal-dev@yk.rim.or.jp

昨年度は下記から協賛・後援をいただいております。今年度は依頼中です。

協賛 後援

中央労働災害防止協会 (社)日本経済団体連合会 日本労働組合総連合会
(社)全国労働衛生団体連合会 (財)地方公務員安全衛生推進協会 (社)東京都栄養士会 (順不同)